

児童発達支援・放課後等デイサービスBambino 支援プログラム

提供時間	10時00分～17時30分		送迎実施の有無	有
法人理念	他者との関わりを基盤とし、コミュニケーション、運動、課題をスモールステップで出来ることを増やすために「できた」という気持ちを持つようにサポートし、知育、学習、言語聴覚士による指導などでそれぞれの個性（特性）活かせる活動を一緒に探求していく			
支援方針	子どもたちが主役での安心と信頼の居場所 1人ひとりの子どもの特性を見極め楽しい療育 子どもは宝、子どもらしさを大切に			
支援内容				
対象児	I		II	
項目	0歳・1歳・2歳児		3歳・4歳・5歳児	
本人支援	健康・生活	食事・着脱・排泄・準備・片付け・健康状態の維持、改善に関するプログラムを実施		
		健康状態の把握・心と身体の育成	基本的な生活リズムの安定	日常生活動作に関わる支援
	運動・感覚	工作・体幹作り・運動遊び・姿勢・感覚に関するプログラムを実施		
		歩行訓練	食具などの道具を用いた支援	五感に働きかける遊び
	認知・行動	身体部位・色・比較・位置・感情・時間概念（算数）・空間認識に関するプログラムを実施		
		戸外散策・季節の変化、興味のあるものへの認知	指先を動かす身体動作	空間認識・文字や数字
	言語 コミュニケーション	非言語（身振り・指さし・サイン・ジェスチャー）言語（2語文・3語文・国語）指示理解に関するプログラムを実施 言語聴覚士によるプログラムを実施		
		基本的な言葉の認識	自発的な発声・感情の表出	コミュニケーション能力の向上
	人間関係・社会性	集団スキル・園・学校生活・地域生活・社会的スキルに関するプログラムを実施		
		アタッチメント形成	共同遊び	SST
地域支援・地域連携 （地域交流・園外活動）	関係機関や学校・保育園・こども園・幼稚園との連携を密に取り、地域への社会参加、家族のニーズに応じ相談援助を事業所にて実施しよりよい療育に繋げていく			
移行支援	就学に向けたトレーニングを行い、定期的な通所による同年代との仲間づくり、学校との密な連携、必要な知識やスキルを習得できるようサポートを行う			
家族支援	送迎の時間や他の時間を設け、情報交換を行ったり、悩み事や困り事、家での様子を聞いたり、支援内容と意図に関する説明/相談/助言などを実施し療育へ繋げていく			
職員の質の向上	日々、職員同士、子どもについて常に話し合い、外部・オンラインの研修を受けたり、日々勉強をしている			
主な行事等	子どもの日のパーティー・所内外のプール・夕涼み会・ハロウィンパーティー・クリスマスパーティーなど			

作成日 令和 7年 1月 17日